



2021年5月13日

各 位

会社名 株式会社 バナーズ
 代表者 代表取締役 小林 由佳
 (コード番号 3011 東証第二部)
 問合せ先 執行役員 大内 修
 電 話 (048)523-2018

通期業績予想（連結・個別）と実績値との差異に関するお知らせ

2021年2月9日に公表しました2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）の通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想と実績値との差異（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,375	7	△6	△10	△0.62
実績値 (B)	3,547	43	28	27	1.64
増減額 (B - A)	171	36	35	37	—
増減率 (%)	5.1	501.5	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	3,953	△40	△50	△243	△14.51

2. 2021年3月期通期個別業績予想と実績値との差異（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	353	106	107	6.41
実績値 (B)	354	110	121	7.27
増減額 (B - A)	1	4	13	—
増減率 (%)	0.4	4.4	12.7	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	348	△76	△257	△15.37

3. 差異の理由

(連結業績)

自動車販売事業において第4四半期連結会計期間（2021年1月1日～2021年3月31日）の中古車販売が特に好調であったことから、売上高は前回発表予想を上回りました。これに伴い、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益も前回発表予想を上回りました。

(個別業績)

上記により、連結納税制度適用に伴う子会社からの法人税戻入額が増加したことに加えて、税務上の繰越欠損金の控除スケジューリング見直しに伴い繰延税金資産を計上したことから、当期純利益が前回発表予想を上回りました。

なお、2020年5月14日に公表いたしました期末配当予想（1株当たり2円00銭）の変更はございません。

以 上